## 札幌市議会議員(西区)

# 定森ひかる

活動報告

2024.11

子ども 支援版 Vol.2



#### 2024年度上半期 子ども関連の取り組み









#### 子ども・子育て支援の充実を訴える!

市長・副市長らに「物価の上昇が長期化し、子どもと子育て家庭の生活は厳しさを増している!」ことから、子どもたちを支える支援体制の充実を訴えました。市からは、子育て世帯の負担軽減に加え、組織横断的な支援や地域の多様な資源を活用しながら、社会全体で子どもや子育て家庭を支える環境づくりを進めると答弁。札幌市の子ども・子育て支援の充実に向けて引き続き取り組んでまいります。

#### 子育て関連の企画、視察を実施しました!

企画 5月12日、助産院あさの吉先生をお呼びして「家庭での性教育講座」を開催しました。キッズスペースも設けたので、30名ほどの親子が参加しての賑やかな会となりました。

視察 7月に「こども本の森熊本」の視察に行きました。建築家安藤忠雄さんが寄贈する「こども本の森」は、北海道大学の敷地にも建設予定で、札幌市も運営に関わるため、先行地域の取組みを学んできました。

#### 定森ひかる (38歳) プロフィール 3月に子どもが生まれ、子育て真っ最中



1986年 名古屋市生まれ、高校生の時に北海道へ自転車旅行/2009年 北海道大学農学部 卒業・名古屋の岡谷鋼機(株)入社/2012年 NPO法人ささしまサポートセンター 入職 /2016年 NPO法人北海道NPOサポートセンター入職/2023年 大島かおる市議の後継として初挑戦して当選

高齢者共同生活館ほしの里(発寒)の運営、西区で保護司としても活動

趣味は登山・道内旅行・歴史・読書。絶景をみるのが大好き。愛知県半田市出身の妻と0歳の息子と3人暮らし。

### 議会での質問の一部をご紹介します(子ども・子育て関連)

子どもアシスト センター 2024年5月31日 文教委員会

#### 多くの子どもの悩みを受け止めるために認知度向上へ!

子どもアシストセンターは、学校や家庭などで様々な悩みを抱える子 どもたちが、身近な先生や親には話しづらいこともLINE等で打ち明けら れる、「学校外」の相談先の一つとして重要な役割を果たしています。 しかし、子どもの認知度は4割にとどまっており、いじめ等から子どもを 守るためにも認知度向上が欠かせません。本事業の認知度向上に向けた 学校との連携の強化などを提言しました。

里親 ショートステイ

> 2024年10月25日 予算特別委員会

#### ショートステイの更なる拡充を!

病気・出張などで一時的に子どもを養育できない場合に利用できる のが「子どもショートステイ」です。これまで預け先は児童養護施設 と乳児院に限られており、利用の受け皿不足が課題でした。そこで新 たな受け皿として「里親」によるショートステイが今年から始まりま したが中央区、北区、厚別区のみ。受入れ調整の体制が不十分なのが 課題ですので、10区での実施に向けた体制の整備を求めました。

定森ひかるの 「子育て雑記」



<del>子どもが生まれてから、あっとい</del>う間に 7 か月が経ちました。日々成長していくわが子の姿に、感動の 連続!ですが、それまで夫婦二人だけだった生活が一変して、毎日少し寝不足気味です。お互いの実家は 愛知県にあり、近くに頼れる親族がいないため、私たちが体調を崩したときなど預け先に悩むこともたび たびあります。そんな中、友人を頼ったり、それが難しいときは公的サービス(ファミリーサポートな ど)に助けられながら、なんとか乗り切っています。とはいえ、公的サービスによっては「もう少し柔軟 に対応してもらえるとありがたいな」と感じることもあります。

また、子育てをしながら、「もっとこんなサービスがあったら便利なのになぁ」と思う場 面もしばしば。こうした経験を札幌市の政策にぜひ活かしていきたいと思います。「こうし たらもっと子育てしやすくなるのに!」という皆さんからの声もぜひ聞かせてください!





子ども・若者支援、子育て支 援、教育などを所管する「文 教委員会 | に所属しています



ホームページも ご覧ください!

市政に関すること何でも気軽にご相談ください



定森ひかる 事務所

〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条7丁目5-14 2F

📞 011 – 621 – 3027 🛮 📩 info@h-sadamori.com

